

読む人の幸せを心に願って作る

喜びの夕ネまき

新聞 No. 678

〈新しく生まれ変わるチャンス〉

ダスキンの経営理念には、「一日一日と今日こそは あなたの人生が(わたしの人生が) 新しく生まれ変わるチャンスです」という一節があります。私は入社以来、「新しく生まれ変わるチャンス」とは、どのようなかとかと考え続けています。

私が好きなスポーツ選手は、ボクシングの元世界チャンピオンである輪島功一さんです。輪島さんは「ちよとでもチャンスをつかんだと思ったら、少々無理をしても思いきっていくことだ。そうしないとチャンスはものにできない。完璧なチャンスなんてないんだから。」と話していました。

身をかがめて相手の視界から消え、瞬時に跳び上がりながらパンチを繰り出す「カエル跳びパンチ」や、

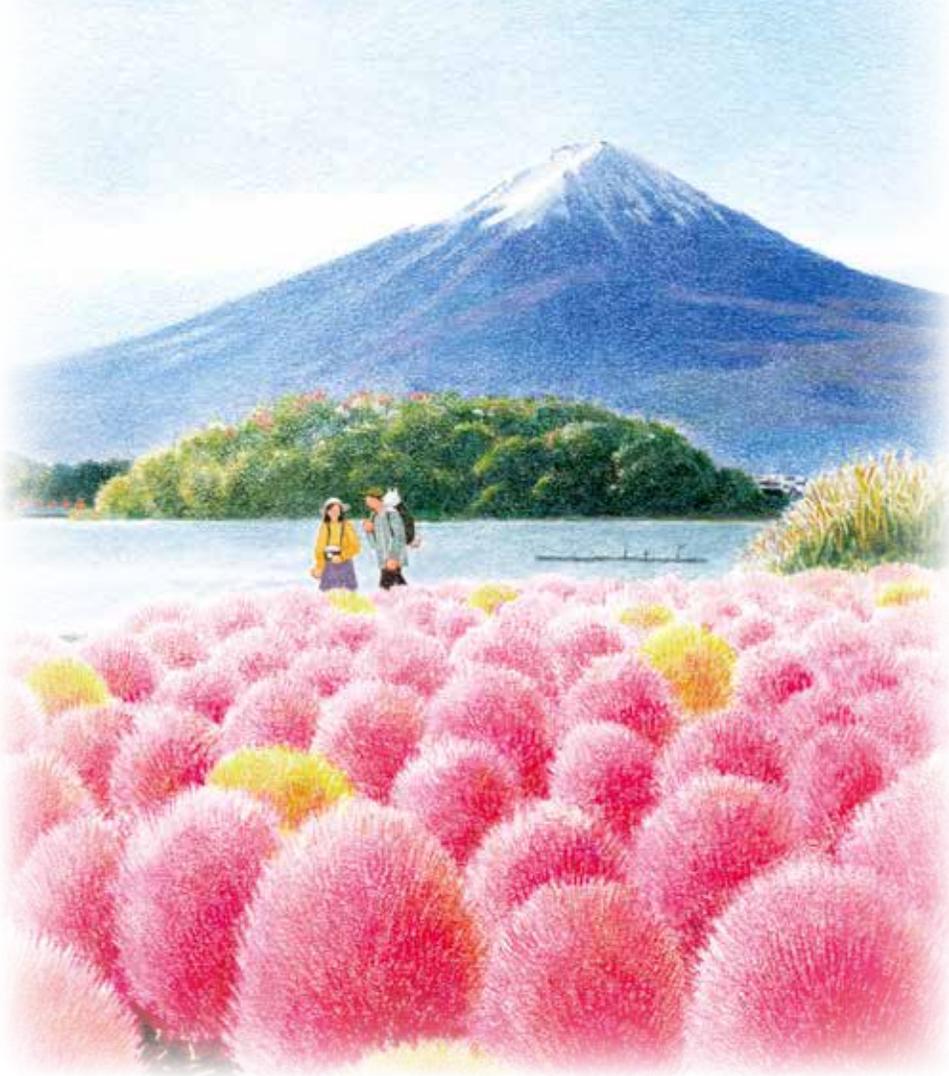
わざと視線をそらして相手がつられた隙をつく「あつち向いてホイパンチ」など、輪島さんはボクシングを知らない人も興味を引かれるような技を編み出し、それを駆使して世界チャンピオンになりました。これらは突拍子もないように見えて、考え抜かれた戦い方だと思えます。おそらく自分の気付きを信じ、一途に練習するという行動を起こされたのではないのでしょうか。

目標の実現に向けて取り組む過程で得られる苦労や喜びは、人生を豊かにします。そして小さな気付きを行動に移すことが、「新しく生まれ変わるチャンス」ではないかと思えます。

株式会社ダスキン社長

大久保裕行

※イラストはイメージです



山梨県 秋の大石公園

10月中旬～下旬にかけて、紅葉した真っ赤なコキアと富士山と河口湖が同時に楽しめます。



山梨

YAMANASHI

TANEMAKI No.678 SHIMBUN

山梨県富士吉田市

山梨県東部の郡内地方にある富士吉田市。富士の湧水で染めた織物は光沢があり、海のかげろくに似ているため「海気」と呼ばれ、後に「甲斐絹」となったと伝えられています。



富士の麓で受け継がれる
高密度の美しい織物

ふじやま織

ふじやまおり



富士の恵みから
生まれた高級織物

山梨県の東部は「郡内」と呼ばれ、古くから絹織物の産地として栄えてきた地域です。火山灰地で農作物には恵まれませんでした。桑の木がよく育つたため養蚕が発展。さらに富士の湧き水で染色すると発色が良いことから、郡内地方の絹織物は甲斐絹と呼ばれ、古くから重宝されてきました。

甲斐絹は華やかで美しく、軽いため、江戸時代に贅沢を禁じられた商人の羽織の裏地に用いられるように。表地は地味でも、裏地には甲斐絹の派手な生地を使い、商人たちはこつりお洒落を楽しんだのです。また、明治から昭和初期にかけては、芥川龍之介や太宰治など文豪たちの作品にも



水彩画のような色のぼかしが特徴の「ほぐし織」。髪の毛よりも細い糸を高密度に織り上げている



伝統技術を継承しながら、新しい製法にも挑戦している舟久保勝さん

様などのカラフルな柄を大胆に表現する「ほぐし織」も行われています。まず、整経した経糸に緯糸を粗く織り込んで形が崩れないように仮止めする「仮織」を行い、柄を付けて染めた後、仮織した緯糸を一本一本ほぐしてから通常の織り作業を行います。つまり二度織ることになるため、かかる時間も手間も倍以上。「ほぐし織」は、型作り職人・染め職人・織り職人が揃わないと成立しません。その分、仕上がりは水彩画のような優しい風合いになるんです」と舟久保さん。その言葉通り、何万という糸が紡ぎ出す美しい織物は、まさに圧巻の職人技です。

世界へ、次の世代へ 受け継がれるふじやま織

秋になると富士吉田市では、地場産業である織物を中心とした秋祭り「ハタオリマチフェスティバル」が開催されます。昭和時代の面影を残す街並みのなか、各工場のオリジナル商



仮織の状態で、一本一本の糸に色を乗せて絵柄をつける



写真提供:やまなし観光推進機構

“富士山に最も近い街”と呼ばれる富士吉田市

品や生地の販売、ものづくり体験などが開催され、全国各地から多くの人が集まります。

また、舟久保さんの工場では地元の小中学生の社会見学をはじめ、世界各国からの視察も受け入れています。「最近では大学と協働して、学生に生地のデザインをってもらうこともあります。一人でも多くの人にもふじやま織にふれてもらい、将来、技術を受け継ぐ人が出てきてくれるとうれしいですね」と舟久保さんは語ってくれました。

光沢感のある深い色合いと、織細で上品な質感のふじやま織。職人の技術と愛情がこもったふじやま織の雨傘は、雨の日も人々の心を晴れやかにしてくれます。



経糸が微妙にずれることで、水彩画のような風合いに

「美」や「粋」の象徴として登場するなど、甲斐絹の名は全国に知られるようになりました。戦後になると、和装文化の衰退とともに傘生地や洋装生地へと用途を変え、綿糸や麻糸、ポリエステルやナイロンなどの素材も使われるように。手機械から機械織での生産が主流になり、より細かな模様と耐久性に優れた「甲州織(郡内織)」として発展、現在は「ふじやま織」として受け継がれています。

ふじやま織の特徴は、先に糸を染めてから織る「先染め」と、細い糸で織られるきめ細かさです。「髪の毛よりも細い糸で織っているんですよ」と教えてくれたのは、大正時代から甲州織を受け継ぐ舟久保織物の舟久保勝さん。極細の糸を高密度で織っているため破れにくく、その耐久性の高さから高級雨傘の生地として重宝されています。

舟久保織物では、幾何学模

台所の相談室

秋から冬にかけて旬を迎える里芋。ほくほくやわらかな煮物が定番ですが、そのおいしさを味わうレシピは想像以上にいろいろあるようです。

FILE 61

揚げたり、蒸したり、炒めたり。調理法を工夫して旬を満喫あれ。

私も里芋が大好きで、旬の間はよく調理します。特に実家で採れるねっとりしっとりした里芋は、毎年心待ちにするほどです。

里芋は生では食べられませんが調理法はいろいろ。例えば「ゆでる、煮る」場合は煮物や汁物はもちろん、潰してポテトサラダ風にしたりコロッケを作ったりしてもいいですね。「揚げる」場合は薄切りにして天ぷらや素揚げのチップスにしたり、皮をむいて丸ごと油でじっくり揚げ、醤油味のあんをかけて食べたりするのもおすすめ。

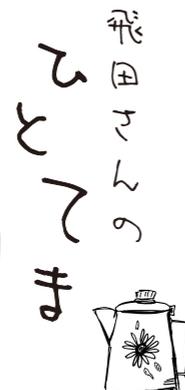
「蒸す」とほくほく感が出て、塩だけで十分おいしいです。「焼く」場合は、フライパンに薄切りにした里芋を並べてオリーブオイルで両面をカリッと焼きます。おつまみやお子様のおやつにもぜひ。電子レンジやオーブンは活用できます。耐熱皿に薄切りにした里芋とコンビーフを交互に重ね、

※皮むきが苦手な方のために、電子レンジで加熱してから皮をむくレシピにしています。電子レンジを使わずに皮をむく場合は、泥を洗い流してから乾かすとむきやすくなります。
※①の工程を飛ばして、切った里芋をごま油で焼くところからスタートしてもOKです。
※ボリュームアップしたい時は、肉や練り物などと合わせて作ってみてください。

- [作り方]
- 1 里芋は皮ごとよく洗い、水気が付いたまま一つずつラップで包んで電子レンジ(500W)で2〜3分加熱する。
 - 2 長ネギは斜め薄切りにして、しょうがは皮付きのまま薄い輪切りにする。
 - 3 ①のあら熱が取れたらラップをはずして皮をむき、7〜8mmくらいの輪切りにする。
 - 4 ごま油をひいたフライパンに里芋を並べて中火にかけ、焼き付けるようにして炒める。こんがりとした焼き色が付いてきたら、塩を2つまみほど入れて炒め合わせる。②を入れてさらに炒め、ネギがしんなりしたら味を見て塩と薄口醤油で調える。
 - 5 好みて粉山椒をふる。
- [材料(2〜3人分)]
- 里芋 …… 3〜4個(400g)
 - 長ネギ (青い部分を含む)… 1/2本
 - しょうが …… ひとかけ
 - ごま油 …… 大さじ1
 - 塩 …… 適量
 - 薄口醤油 (またはナンプラー) … 少々
 - 粉山椒 …… あれば適量



里芋とネギのしょうが炒め



皮をむいた後は、ボウルに入れて塩をふりゴロゴロ転がします。ぬめりが出てきたら水で洗い流し、乾いた布や厚手のキッチンペーパーで表面を拭くと扱いやすくなりますよ。
皮をむいた里芋は、生のまま冷凍しておく便利です。冷凍のまま汁物や煮物に使え、生より早く煮えてやわらかく仕上がります。

今回のお悩み

里芋が大好きで、芋煮や煮付けをよく作るのですがもっとレパートリーを広げたいです。また、里芋をまとめ買った時のおすすめの保存方法もぜひ教えてください！
(山形県・女性)



生クリームとチーズを合わせて焼いたグラタンは我が家の定番です。今回は「炒める」レシピで、長ネギとしょうがでコクを出すことでごはんが進む、工程も材料も少ないシンプルな一品です。里芋好きの友人にも簡単に作れると好評でした。里芋は冷凍保存できるので、ぜひお試しください。

ひだかずを
飛田和緒さん
料理家。1964年、東京都生まれ。独自のアイデアレシピが人気。本連載をまとめた『台所の相談室』(KADOKAWA)が絶賛発売中。

台所のお悩み事をお寄せください。

お料理について気になることや、ちょっとした悩みを、飛田さんに相談してみませんか？
お便りをお待ちしています。
宛先は裏表紙をご覧ください。

ほほえみのひろば



不思議な時計

広島県広島市 桜井克子さん

あるご夫婦から伺ったお話です。四十年間お住まいになった自宅の引越越しを検討されていた時、結婚祝いでもらった時計が数分ずつ遅れ出ししていることに気が付かれたそうです。電池を替えても動きは戻らず、転居が決まった時、ついに針は止まってしまいました。でも大切な時計なので新居へ持っていかれたところ、なんと再び針が動き始めたのだから！

まるでご夫婦の歴史を刻んできた時計が、転居を祝福しているかのようで、素敵なお話だと思いました。



これからも、
幸せな時を刻み続けますように。

笑顔でつながる

岩手県北上市 高橋光子さん

私は、地域で暮らすお年寄りの方たちを支援する「おたすけサポーター」として、週1回活動しています。

皆で筋力を高める体操をし、それが終わると水分補給とともにおしゃべりタイムがスタート。

昔話に花を咲かせて、楽しく会話する皆さんを見ては心が和み、いつも私の方がパワーをもらっています。

私も将来、皆さんのように笑顔が絶えない生活を送りたいな、と憧れています。



体も元気になって
笑顔の輪も広がる
素敵な活動ですね！

遅れちゃ駄目！

東京都八王子市 鈴木順子さん

先日、スポーツジムでのこと。その日の帰りに知人と待ち合わせをしていることを、スポーツジムの友人に話すと「遅れちゃ駄目よ！」と言ってくれました。そして、しばらくすると「そろそろ終わりにしないと、約束に遅れるわよ」と再び声を掛けてくれたのです。

私は、「5分くらいなら遅刻してもいいか」と思っていました。その一言でハッとしました。

長年の自分の行動を見直すことができ、とても感謝しています。



真摯に向き合ってくれる
ご友人は
貴重な存在ですね。

機会をつかめ

とうとうむじん

しあわせ、とは機会をつかむことだ。

私自身、今難題をもちかけられて

困っている。

不幸に違いない。

しかし、これをチャンスに、

今まで苦しみぬいていたことが、

本来の解決を

せまられているのだとも思う。

不幸をはねかえす

チャンスにすることが

しあわせをつかむことだ。

ダスキン創業者 鈴木清一

友人たちとの岡山旅行

熊本県天草市 新納智恵美さん

以前勤めていた職場の同僚と5人で、一泊二日の岡山旅行へ行きました。

18歳から勤め始めたため、付き合いの長いメンバー。今は皆、還暦を過ぎているので60歳以上限定のお得なプランで倉敷観光を楽しんだり、思い出話や近況を報告したりして盛り上がりました。

帰り際には、「また皆で、来年も集まろうね！」と約束して解散。

日常生活から離れて楽しくリフレッシュでき、明日からも頑張ろうという気持ちになりました。



来年のご旅行が、
今から楽しみですね！

孫からの手紙

埼玉県所沢市 坂巻千恵子さん

小学六年生の孫は、ゲームが大好きな女の子。「機械のことは、私に任せて！」といつも言ってくれて何とも頼もしいです。

だけど手紙も大好きで、主人が入院中には「痛い時は、私のことを思い出して元気になってね」と書いた手紙を渡してくれました。孫の優しさが詰まった手紙は全て宝箱に入れて大切に保管しています。

スマートフォンでのやり取りも良いですが、手紙を書く温かい気持ちをこれからも大切にしたいです。



宝箱がいつの日か
なっていくのが
楽しみです。

お辞儀にほっこり

静岡県富士市 沼田愛子さん

車で通勤中に、課外授業中らしき小学生と先生が横断歩道を渡ろうとしていたので、車を止めました。

対向車も停止し、皆が横断し終えたところで先生は対向車にだけお辞儀をして去って行かれました。少し残念に思っていると、最後尾にいた女の子が私の方を見て、笑顔でお辞儀をしてくれたのです。

わざわざ感謝を伝えてくれた小学生に、私も優しい気持ちになりました。



周りをちゃんと見て
気遣えるなんて
素敵ですね！

愛の輪通信

ダスキン障害者リーダー育成
海外研修派遣事業 研修生募集中！

【9月30日(月)締切】

ダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣事業では、障がいのある方たちが海外へ行き、自分たちで研修先を見つけて学んでくる、という他では例を見ない取り組みを行っています。これまで44年間で500名を超える方々が参加し、私たちのとりまく環境を自分たちの力で変えていくと尽力されています。

現在、来年4月から出国いただく研修生を募集しております。ダスキン愛の輪基金のホームページでは応募の詳細や研修生の奮闘ぶりもご確認いただけますので、ぜひ皆様をご覧ください。



愛の輪は、日本とアジア太平洋の地域社会のリーダーを目指す障がいのある若者に、海外での研修活動を行っています。

このコーナーについては
ダスキン愛の輪基金まで。
☎06-6821-5270





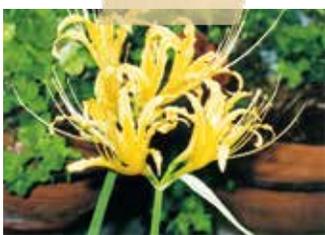
読者の皆様からお送りいただいた
素敵な1枚をご紹介します。



ヒマワリ畑で遊んだよ!
三重県度会郡 山本 亜由美さん



河川敷をのんびりお散歩
神奈川県小田原市 黒澤 将弘さん



美しいキツネノカミソリ
兵庫県伊丹市 井口 英行さん



畑で採れたスイカは最高!
北海道函館市 菅原 美代子さん

ダスキんと ESG と SDGs かるた
いっしょに始めよう!

て 電気、水、
インフラ設備は
いのちづな

解説
電気・ガス・水道・道路など日常生活に欠かせない社会インフラ。当たり前のものと思わず、整備をしながら大切に使用していきたいですね。

て

こちらもご覧ください!
<https://www.duskin.co.jp/yorotane-hiroba/>



あなたのお便りや写真をお寄せください

うれしかったことや、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。心よりお待ちしております。

◎送り先
〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33
株式会社ダスキん広報部
「喜びのタネまき新聞」編集部
e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

- ◎お名前、ご年齢、ご職業、ご住所、お電話番号、現在ご利用のダスキんの店名をお忘れなく。
- ご紹介させていただいた原稿や写真には、ささやかなお礼品をお送り致します。
 - 作品は、必ずご紹介できるとは限りません。また、ご返却は致しかねますのでご了承ください。
 - 本号は、2024年7月に制作したものです。状況によって記載内容が変更となる場合がございます。

バックナンバーはこちらから!

No.419からのバックナンバーが下記のアドレスからご覧になれます。
<https://www.duskin.co.jp/tanemaki/>



ダスキんモップのお支払いは
カンタン便利なクレジットカードで!

※一部対応していないお店がございます。



株式会社 **ダスキん**
発行・編集：広報部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】
お客様の個人情報はご投稿の掲載や掲載後のお礼品発送、今後の紙面制作に、ダスキングループと加盟店の範囲内で利用させていただきます。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記の株式会社ダスキん コンタクトセンターまでご連絡ください。

0120-100100 www.duskin.co.jp